

みどりをデジタルで守る

『街路樹DX』

横浜市会議員 伏見ゆきえ

戸塚区の柏尾川の桜並木は、江戸時代から続く多くの市民に親しまれてきました。現在、柏尾川プロムナードなどでは、老朽化した桜の更新や根上がり対策など、安全で

美しい景観を次世代へ引き継ぐための整備が進められています。桜並木をはじめとする街路樹は、私たちの暮らしに潤いをもたらす存在です。しかし、市内の樹木は老朽化が進み、安全

確保が課題となっています。現在、樹木医による点検を実施しています

が、膨大な街路樹を限られた専門家だけで確認するには、人材不足や時間・コスト面で大きな負担があります。「限られた人材でいかに効率的に

リスクを把握するか」が、今後の維持管理の重要な焦点です。

「みどり」の管理へと広げ、担い手不足を補いながら、緑あふれる魅力的な横浜を創出していく必要があると考えます。

今後は、街路樹で培ったデジタル技術を公園や緑地など市内のあらゆる

路樹情報をデジタルデー

度までに市内全域の街

路樹情報をデジタルデー

度までに市内全域の街

路樹情報をデジタルデー

度までに市内全域の街

路樹情報をデジタルデー



伏見ゆきえ

2015年に横浜市会議員初当選。現在3期目。

連絡事務所／〒244-0816 戸塚区上倉田町390-8
アトリエール102 ☎045・443・5757 / ☎045・443・5671 / Facebookで日々の活動更新中!